



平山台の 今後の進め方（案）

日野市 企画経営課

令和5年11月18日

平山台健康・市民支援センターの今後を考える意見交換会 説明資料



令和6年度における進め方（案）

入居団体の代替地の検討と、跡地活用の検討は分けた上で、考えていく。これまで、計7回の意見交換会で出たご意見、各種団体からの意見・要望、地域に住む方々からの個別要望など、様々、頂いている中で、関係者、利害関係者も多岐に渡っている。頂くご意見は、大方、「入居団体の代替場所」と「跡地活用の検討」に関する意見に分類されるが、内容が様々であり、同一の場で、意見交換をし、方向性を見出していくのは、非常に困難である。

以上から、入居団体の代替場所と跡地活用に関する検討とで、グループを分けて検討を進めていく

入居団体の代替場所の検討

これまで平山台健康・市民支援センターの入居団体が活動の代替地について、各入居団体が抱える課題、必要機能、運用手法など分析をしつつ、個別具体的に、検討を進めていく



令和6年度以降は、入居団体毎にそれぞれの団体の状況を加味しながら、個別具体的に代替地の検討を進めていく



跡地活用の検討

跡地活用における考慮すべきことを踏まえ、地域に必要な機能をもとに、跡地利用、土地利用を考えていく。令和6年度は勉強会を行う



令和6年度は勉強会を実施。跡地活用における前提条件を踏まえ、跡地活用を考えていく上で、必要となる、知識を高める。地域の成り立ち、歴史、課題、平山の地区計画、都市計画、民間手法などテーマとした勉強会若しくはワークショップを行っていく。

※年4回程度を予定





入居団体の代替場所の検討

現在の各入居団体の進捗状況

平山台交流会

形は代わっても、現在の場所（建物の一部、体育館、畑・花壇）で継続して活動がしたい

団塊世代広場

- ・事務所のスペースは参加者人数や活動機能等を考えると現状と同程度の部屋を希望
- ・場所は、参加者に近隣の人が多いので平山台の近くを希望するが、必須ではない。
- ・車で来る人が多いので駐車場は欲しい

平山一丁目自治会
京王平山住宅地平山二丁目自治会
平山三丁目自治会

- ・代替場所として、七生台地区センターで異論はない
- ・自治会の総会を実施する際、30人程度で会議を行っている為、予め、確保できるよう、優先枠の設定を検討してほしい。

日野市文化スポーツ課

総合型地域スポーツクラブとして、平山台文化スポーツクラブが各種プログラムを展開している中で、市文化スポーツ課として、この場所をスポーツ振興に資する目的で引き続き継続して、活用できるよう検討を進めていきたい。

放課後等デイサービス

- ・移転も視野に入れ、方向性を検討中
- ・令和5年度中に一定の方向性を出す予定

栄光平山台保育園

- 令和10年度末で閉園予定
- ※令和6年度における0歳児の募集は行わない

平山台ベーカリーカフェ
(やまぼうし)

- ・平山台の厨房機能については、縮小に向け調整中
- ・他の機能についても、徐々に分散を図る予定
- ・平山台の跡地利用については、関係団体と協議を重ね、可能性を探っていく。

入居団体ごとにそれぞれ団体の状況を加味しながら、個別具体的に代替の検討を進めていく



跡地活用を考える上での 考慮すべきこと

1. 民間活用を前提の上での跡地利用・土地利用の検討をしていく

3. 団体が占有して使用する場合は、有料が前提となります

5. 平山地域における法規制に留意し、現行の用途地域・地区計画の中で、検討を進めていく

2. 売却はしない。市が土地を所有していくという前提の中で活用を考える

4. 次世代の地域の担い手である若い世代の意見を取り入れながら進めていく





跡地利用を考える上での
考慮すべきこと

1. 民間活用を前提とし、跡地利用、 土地利用の検討をしていく

これまでと同様の手法による市による公
設公営は非常に困難であることから、
民設民営を前提として、民間活力の導入
を検討し、民間事業者の運営手法、採算
性を踏まえ、跡地活用を考えていく



2. 売却はしない。市が土地を所有して いくという前提の中で活用を考える

これまでの計7回による意見交換会の中
でも、ご意見を頂いている。

跡地活用を考えていく上で、土地の売却
はせず、市所有の中での跡地活用、土地
利用を考えていく。



跡地利用を考える上での
考慮すべきこと

3. 団体が占有して使用する場合は、 有料が前提となります

民間事業者による活用を前提に跡地活用
を考える中では、民間の事業採算性を踏
まえ、活用を考えていく為、これまで同
様に入居団体による占有利用をする場合
は、無料ではなく、有料となる可能性が
高くなります。



4. 次世代の地域の担い手である 若い世代の意見を取り入れながら 進めていく

跡地活用を考えていく上で、次世代の地域の担い手である若い世代の意見を取り入れながら進めていく必要があります。





5. 平山地域における法規制に留意し、 現行の用途地域・地区計画の中で、検討 を進めていく

平山台健康・市民支援センターは八王子市と日野市
それぞれに行政区域がまたがっている地域であり、
八王子市側は人口を抑制し、緑、農地、自然を守る、
市街化調整区域に定められ、日野市側は、閑静な住
宅街を形成する第一種住居専用地域とされ、どちら
も都市計画上、住環境を保護する区域となっており、
建てられる建物に厳しい制限があります。

跡地活用を進めていく上で、八王子市、日野市の都
市計画法上の用途制限に留意し、検討を進めていく
必要があります。

平山まちづくり 勉強会について (案)

1. 目的

跡地活用における考慮すべきことを踏まえた中で、勉強会を行っていく
まずは、地域を歴史、成り立ちなどから始め、地域の現状、課題を知る。
その上で、地域に必要なことを洗い出し、短中長期的な視野を持ち、地域の有るべき姿から、
真に必要なコトを見出し、跡地利用・土地利用につなげていく。

2. メンバー

地域に関心がある方、次世代を担う若い世代など

3. 勉強会テーマ

地域の成り立ち、歴史、平山の都市計画、地区計画、平山地域の課題、土地利用における
民間手法など※全4回程度を予定

